

日本協同組合学会第32回春季大会

原子力災害から農とくらしの復興を

- 食・エネルギーと協同組合間協同 -

開催日：2013年5月18日（土）

・研究大会：10：00～16：35

・懇親会：17：00～19：00

会場：杉妻会館（福島市杉妻町3-45）

福島県庁隣 福島駅より徒歩10分

・研究大会：会議室 牡丹（4F）

・懇親会：会議室 百合（3F）

料金：・参加費500円

・弁当500円（数量限定）

（飯舘村等から避難している女性農業者でつくるかーちゃんのカ・プロジェクト協議会特製のヘルシーなお弁当です。）

・懇親会参加費：4,000円

（学生3,000円）

主催：日本協同組合学会

共催：北日本漁業経済学会、東北農業経済学会

後援：福島大学つくしまふくしま未来支援センター、福島大学協同組合ネットワーク研究所、地産地消運動促進ふくしま協同組合協議会

協力：福島大学ふくしま未来食・農教育プログラム

お問い合わせ先

日本協同組合学会第32回春季大会 事務局 担当：高橋 陽子

〒960-1296 福島市金谷川1番地 福島大学経済経営学類607研究室

Tel：024-548-8380 メールアドレス：gp-taka@econ.fukushima-u.ac.jp

本シンポジウムでは、福島県農林水産業における放射能汚染問題の現状と現段階の課題を明らかにし、福島県における食と農林水産業の再生と地域エネルギーの構築に向けた方向性について考えていきます。

プログラム

会長挨拶	関英昭（青山学院大学）	10：00-10：10
実行委員長挨拶	高瀬雅男 （福島大学協同組合ネットワーク研究所会長）	10：10-10：15
座長解題	濱田武士（東京海洋大学）	10：15-10：30
第1報告	福島原発事故から3年、福島県農業の再生の取り組み 長島俊一（福島県農業協同組合中央会）	10：30-11：05
第2報告	原発事故と漁業の再生～原子力政策と日本漁業 二平章（北日本漁業経済学会・漁業情報サービスセンター）	11：05-11：40
第3報告	放射能汚染問題とくらし・生活の再建 熊谷純一（福島県生協連）	11：40-12：15
	昼食	12：15-13：10
第4報告	地域エネルギーと協同組合 高橋巖（日本大学）	13：10-13：45
第5報告	穀物菜食や自然療法をとおした地域の「命の砦」活動 有馬克子（「銀河のほとり」代表）	13：45-14：20
第1コメント	守友裕一（宇都宮大学）	14：20-14：40
第2コメント	開沼博（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター）	14：40-15：00
第3コメント	大平佳男（福島大学うつくしまふくしま未来支援センター）	15：00-15：20
休憩		15：20-15：30
総合討論		15：30-16：30
閉会挨拶		16：30-16：35
懇親会		17：00-19：00



会場周辺の地図（赤い箇所が会場になります）